

平成28年度夏期コンプライアンスオープンセミナー

主催◎サーティファイコンプライアンス検定委員会

後援◎新日本有限責任監査法人／株式会社東洋経済新報社／レクシスネクシス・ジャパン株式会社／ビジネスロー・ジャーナル／株式会社システム・テクノロジー・アイ

サーティファイでは、平成17年8月に「法令遵守ではない、社会的要請に応えるコンプライアンス」の理解促進を目的に「ビジネスコンプライアンス検定」を創設しました。以来、スタッフ一人ひとりのコンプライアンス理解促進と、企業としてのIR向上を目的に様々な業界組織より活用頂いております。

今回、資格試験を超えたより幅広いコンプライアンス理解の一助になればと、法令遵守ではない「組織に活力を与えるコンプライアンス」をテーマとするセミナーを開催します。講師には、コンプライアンス検定委員長である郷原信郎氏と、新日本有限責任監査法人経営専務理事 ERM本部長の久保和孝氏をお招きしております。参加費無料としておりますので、是非ご検討ください。

日時

平成28年6月25日(土)

【受付】9:30～

【開演】10:00～

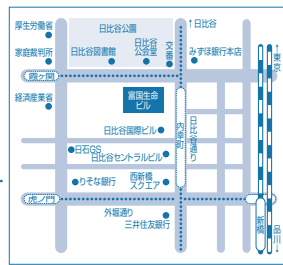
【講演】第1部 10:05～ 第2部 13:40～ 終了 16:00予定

会場

新日本有限責任監査法人

【会場名】新日本有限責任監査法人 第四セミナールーム

【住所】〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-2 富国生命ビル14階 第四セミナールーム



定員

先着100名*様限定

*当セミナーは毎回大変好評にて多数の皆様よりお申込みを頂いておりますことから、当セミナーに初めて参加される方、並びに第23回公開試験の受験を検討されている方の受付を優先させていただきます旨ご了承ください。

参加
申込
方法

■下記のセミナー申込み画面より6月20日(月)までにお申し込みください。

*お申込時にご提供いただいた個人情報は、弊社にて厳重に管理、保管いたします。また、今後皆様にとって有益と思われるご案内を送付させていただきます場合がございます。

ビジネスコンプライアンス®検定

主催：サーティファイコンプライアンス検定委員会
委員長 郷原 信郎

後援：新日本有限責任監査法人
株式会社東洋経済新報社

試験級：初級/上級

試験時間：初級 60分/上級 120分

第23回公開試験受付中

- 試験日 平成28年8月7日(日)
- 試験時間 初級10:30～11:50
上級13:30～15:50 *試験前説明時間を含む
- 実施都市 札幌/仙台/東京/横浜/新潟/静岡/
名古屋/大阪/広島/福岡
- 申込期間 ～平成28年7月17日(日)
- お問い合わせ先 株式会社サーティファイ認定試験事務局

初級対応
テキスト



初級ビジネスコンプライアンス
—「社会的要請への適応」から
事例理解まで—

体裁:A5判 238頁 定価:2,940円
全国主要書店または株式会社ウイネット
(URL:<http://wenet.co.jp>)にて販売中。

上級対応
テキスト



企業法とコンプライアンス 第2版
—「法令遵守」から
「社会的要請への適応」へ—

体裁:A5判 342頁 定価:3,780円
全国主要書店または株式会社ウイネット
(URL:<http://wenet.co.jp>)にて販売中。

セミナー講師

第1部

大久保 和孝

(おおくぼ かずたか)

慶應義塾大学法学部卒、公認会計士公認不正検査士。新日本有限責任監査法人経営専務理事、ERM本部長。長野県コンプライアンス推進担当委員、厚生労働省、国土交通省、文部科学省等の官庁、企業等のコンプライアンスに関する委員、(一)交渉学協会理事、京都大学非常勤講師、慶應大学福澤文朗塾アドバイザー等多数の委員を歴任。



セミナー内容

「コンプライアンス」を単に「法令遵守」としてのみ理解し、社会の価値観の変化に気付かないままの組織は、依然少なくありません。社会が急激に複雑化・多様化する現代においては、率先して社会の価値観の変化を先取り、行動することが重要です。セミナーでは、コンプライアンスを「社会的要請に応えること」と正しく認識し、環境が変化するなかでもぶれない軸を持った、リーダーを育成する手法について詳解します。

セミナー講師

第2部

郷原 信郎

(ごうはらの のぶお)

東京大学理学部卒。東京地検、長崎地検次席検事などを経て2006年弁護士登録、郷原総合コンプライアンス法律事務所代表弁護士。著書に「[法令遵守]が日本を滅ぼす」(新潮新書)、「組織の思考が止まるとき」(毎日新聞社)「告発の正義」(ちくま新書)等。コンプライアンス・独占禁止法に関する提言多数。



セミナー内容

特に日本においては実態と乖離がちである法令を、単に違反しなければ良いと捉えることで、組織が「思考停止」に陥るケースが後を絶ちません。また、過剰に「倫理も法令も遵守すべき」と意識することも、組織に閉塞感をもたらします。セミナーでは、コンプライアンスを本来の意味である「しなやかさ」と捉え、いかに社会的要請に応えるのかを、過去の事例をもとに、フルセット・コンプライアンスの視点より解説します。

セミナー申込み

セミナー参加の申込画面からお申し込みください。

<https://sikaku.gr.jp/poll/cmp/>

※当コンプライアンスオープンセミナーに初めて参加される方、並びに第23回公開試験の受験を検討されている方を優先させていただきます旨ご了承ください。

申込み締切

6月20日(月)